

ビタミンBook

発行: 笠田高等学校図書館



4号

2019.6



6月に入りました。そろそろ雨の季節を迎えます。過去のデータによると近畿地方の梅雨入りは6月7日頃で梅雨明けは7月21日頃だとか。最近の梅雨時の雨はしとしと降るというより、豪雨のイメージが強いです。長時間、雨脚が強い雨が降ると不安が募ります。慌てる前に、懐中電灯やラジオの電池は切れていないかのチェックや、長靴や雨具を備えておくことが必要だと思ふようになりました。

図書館に新しい本がたくさん入ってきています。運命的な出会いがあるかもしれません。是非図書館へ来てみて下さい。

今年の読書会は、昨年と同じ「こんな本ど〜すか?」です。1から7の質問をインタビュー形式で行います。



読書会のご案内

日時 2019年6月12日(水)15:45~
 場所 笠田高校 図書館
 内容 「こんな本ど〜すか?」SW2H方式にて

- 1、When(いつ)出会いましたか。
- 2、Where(どこで)出会いましたか
- 3、What(何)(何が)どこがよかったですか。
- 4、Who(誰) 誰かにすすめられましたか。
誰にすすめたいですか。
- 5、Why(なぜ)この本を選びましたか。
- 6、How(どうやって)この本を手に入りましたか。
例)「〇〇で購入しました」「友達に借りました」など
- 7、How much(いくら)価格はいくらですか。

プレゼントがあります。

新しく図書館に入った本を紹介します



107小節目から
大島恵真(著)
【913】

賞説トキワ荘の青春

石ノ森章太郎(著)

「トキワ荘の数年は私にとって、青春そのものであった…。」豊島区椎名町トキワ荘に集まった漫画家との熱き日々を、石ノ森氏の視点から描いた貴重な記録。【726】

短編伝説～別れる理由～

集英社文庫編集部(編)

赤川次郎 浅田次郎 小川洋子
北方健三 小池真理子 ほか(著)
【913】

ごはんのおとも①②

たな(著)

しあわせの笑みがこぼれる物語と美味しいレシピのあったかフルカラーコミック。
【726】



江戸の読書会

～会談の思想史～

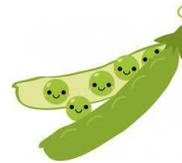
前田勉(著)

儒学の学習のために集まった読書会＝会談は、すぐに全国にひろがり、蘭学、国学塾でも採用された。【372】

長いお別れ

中島京子(著)

かつて中学の校長だった東昇平はある日、同窓会にたどり着けず、自宅に戻ってくる。【913】



わけあって絶滅しました。

世界一おもしろい絶滅した

いきもの図鑑

丸山貴史(著)

聞いてくれ、その理由を!!
受難の生き物70種。【482】

(ちくま新書)

ゲノム編集の光と闇

一人類の未来に何をもち

たらすか

青野由利(著)

【467】



ありがとう、さようなら

瀬尾まいに(著)

「僕は先生のことを愛しています。今度のテストで100点とるので結婚してください」—初めてプロポーズしてくれた相手は中学校の教え子でした。

瀬尾作品すべてのルーツになった、著者の中学校教師時代を描いたほっこりエッセイ。【914】

猫がいなけりゃ息もできない

村山由佳(著)

【914】



きみを変える50の名言

イチロー、樹木希林ほか

佐久間博(文)

*先に勝とうが、後に勝とうが関係ないです。遑は遑、

僕は僕ですから。

松山英樹(1992～プロゴルファー)

*約束は覚悟となり、力になる。

吉田沙保里(1982年～レスリング選手、指導者)

【159】

(幻冬舎ルネッサンス新書)

失われたサンゴ礁が警告する沖縄の未来

千葉日比魚(著)【452】

(ちくま新書)

沖縄報道

—日本のジャーナリズムの現在

山田健太(著)

【070】



